



iPod Nano 第4世代のクリックホイールの交換

壊れたクリックホイールを交換して、お持ちのNanoのコントロールを取り戻しましょう。

作成者: Walter Galan



はじめに

壊れたクリックホイールを交換して、お持ちのNanoのコントロールを取り戻しましょう。

🔧 ツール:

iFixit開口ツール (1)

プラススクリュードライバー(#00) (1)

スパッジャー (1)

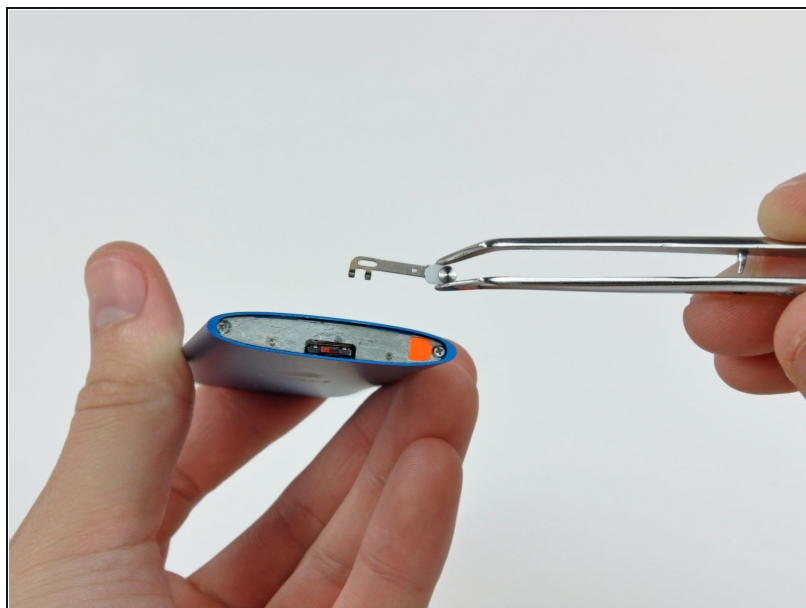
ピンセット (1)

手順 1 — ガラスパネル



- iPod用開口ツールの端を、外装ケースと上部のベゼルの隙間に挿入します。
 - 上部のベゼルをディスプレイリテーナに固定している接着剤からはがします。
- ⓘ この時点で、ホールドスイッチスライダは完全に外れており、落下する可能性があります。注意して作業を進めてください。

手順 2



- ホールドスイッチスライダーを Nano の上部から取り外します。

手順 3



- ディスプレイリテーナの両端から角度の付いた2本のプラスネジを取り外します。

⚠ これらのネジは非常に小さく、容易に頭が潰れます。

手順 4



- 外装とディスプレイリテーナの間にiPod用の開口ツールを挿入します。
- このツールを使用して、ディスプレイアセンブリをケースからわずかに引き出します。

⚠ ディスプレイリテーナはディスプレイの上端を支点にして回転させないでください。薄いスチール製のブラケットに取り付けられています。

⚠ ホールドスイッチケーブルが傷つきやすいので、ディスプレイリテーナを強制的に取り外さないでください。

手順 5



- ディスプレイを本体からスライドさせます。表示データケーブルがその移動を制限するまで約1.2cm移動します。

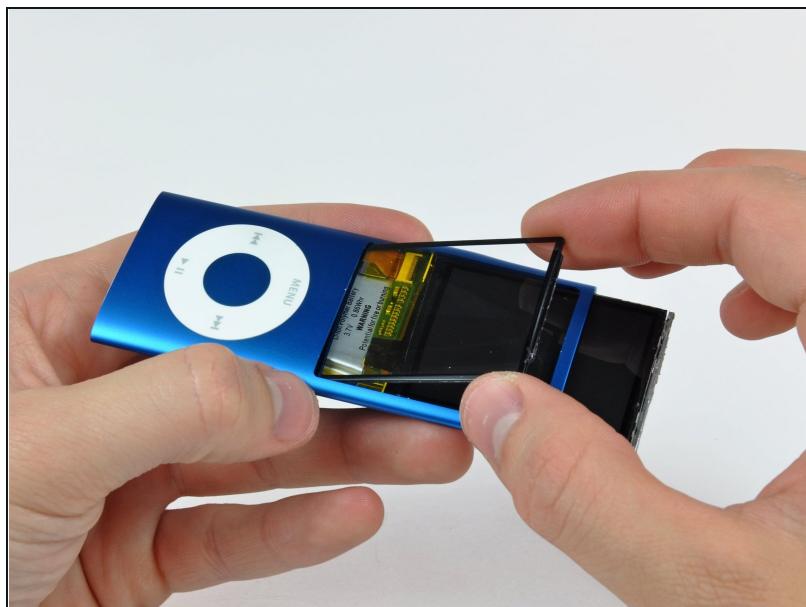
⚠ 非常に薄い表示データケーブルなので必要以上に引っ張らないこと。

手順 6



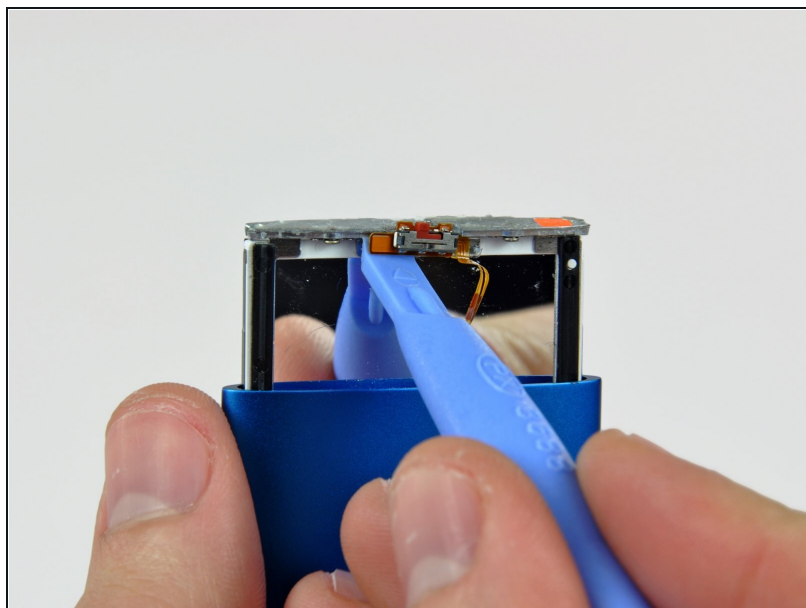
- できるだけディスプレイをケースから引き出した状態で、ガラスパネル下端がわずかに（～1 mm）飛び出すまで静かに押してください。
- ガラスパネル下端に親指をあてて、上端がケースから飛び出すまでガラスパネルを下方向にスライドさせます。

手順 7



- ガラスパネルを本体から取り出します。
- ☑ ガラスパネルを取り付ける前に、ディスプレイの表面とパネルの内部をきれいに掃除してください。電源を入れたときに埃や指紋が目立ちます。

手順 8 — ディスプレイ



- iPod開口ツールの先端を使って、ディスプレイ上端に留められた接着剤からホールドスイッチを剥がします。

⚠ ホールドスイッチリボンケーブルは、極めて脆く、容易に壊れます。慎重に作業してください。

手順 9



- ディスプレイデータケーブルソケットを覆っているKaptonテープを剥がします。

手順 10



- 明るい色のソケットを一本の指で押し下げながら、スパッジャーの先端を使って、Nanoの底側に向けて、ZIFケーブルのロックを跳ね上げます。

手順 11



- iPod開口ツールを使って、ディスプレイに付けられた薄いメタルプレートからディスプレイデータケーブルを剥がします。

⚠ ディスプレイデータケーブルを引き裂かないよう注意してください。

手順 12



- ホールドスイッチケーブルが巻き込まれないよう注意しながら、Nanoからディスプレイを引き抜きます。

⚠ ケースからディスプレイを引き抜く際は、ホールドスイッチケーブルを切断しないよう注意してください。

手順 13 — ロジックボードアセンブリ



- 下部ベゼルとドックコネクタの間にiPodオープニングツールを差し込みます。
- ここに翻訳を挿入する

手順 14



- Nanoの底にあるプラスネジを3本外します。

⚠ これらのネジのネジ山は極めて小さいので、つぶれやすいです。

① 3本のネジのうちわずかに長めのものが真ん中にあります。

手順 15



- iPod開口ツールを使って、Nanoからアルミニウム製ドックベゼルを取り外します。

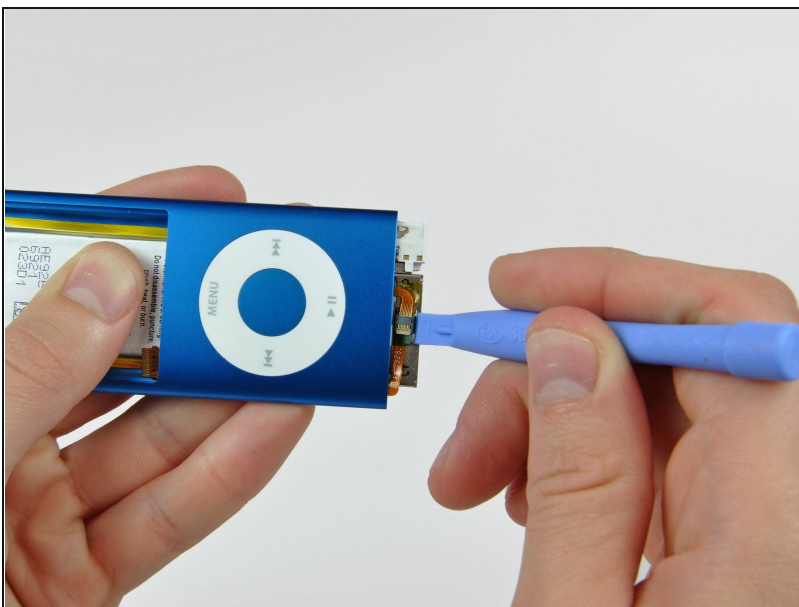
⚠ ドックベゼルは、非常に薄い鋳造アルミニウムです。取り外す際は、破壊しないように、過度に折り曲げないでください。

手順 16



- バッテリーをアウターケースに固定している接着剤から、スパジジャーの平面側を使用してバッテリーを乖離します。
- ① Nanoに使用されているリチウムポリマーバッテリーは、非常に柔軟です。アウターケースから分離する際には、過度に変形させないようにしてください。
- スパジジャーの平面側を使用して、ロジックボードアセンブリとバッテリーをNanoの底部からわずかに押し出します。少し飛び出したら止めます。

手順 17



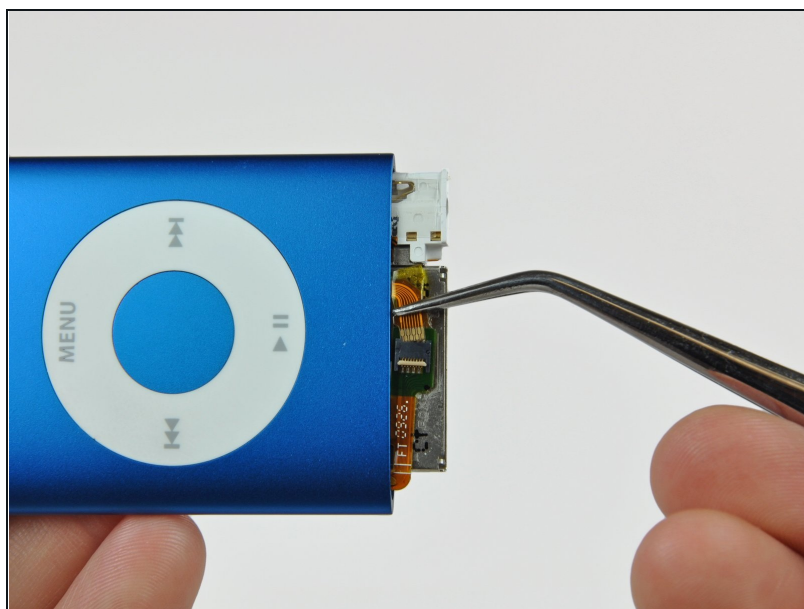
- iPod開口ツールの先端を使って、ドックコネクタからクリックホイールのリボンケーブルとZIFソケットを剥がします。

手順 18



- iPod用オープニングツールの先端を使って、ヘッドホンジャック側に向けてZIFケーブルのロックを跳ねあげます。

手順 19

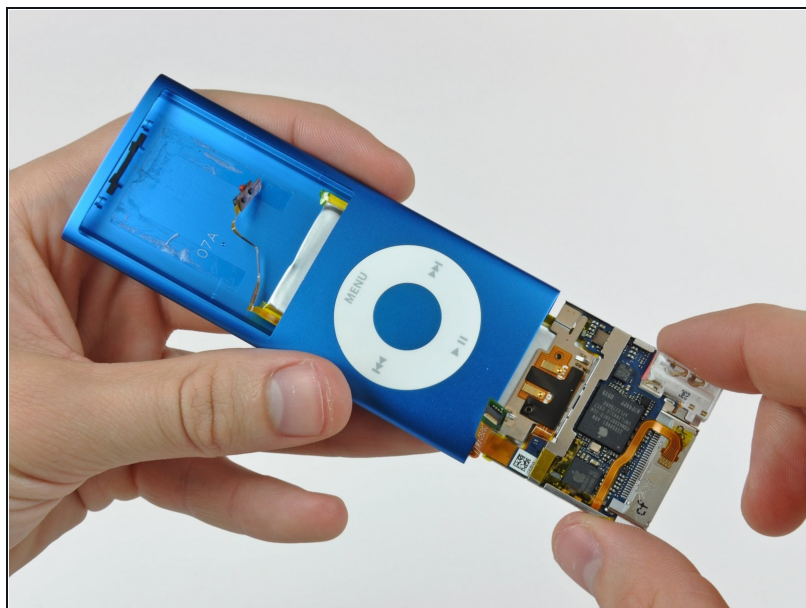


- ピンセットを使って、ソケットからクリックホイールリボンケーブルをスライドして、取り出します。

⚠ 作業を継続する前に、クリックホイールリボンケーブルのソケットとケーブルの両方が、ドックコネクタとロジックボードに留められた接着剤から解放されているか確認してください。

- 両端のケーブルを引っ張ります！

手順 20



- ホールドスイッチとクリックホイールケーブルが巻き込まれないよう注意しながら、アウターケースからロジックボードアセンブリを引き抜きます。

① 再度組み立てる際は、クリックホイールケーブルがNanoの前部端に向けられていて、両側の溝に嵌っていないか確認してください。溝に嵌っている場合は、ロジックボードを所定の位置にスライドしている間に、切断する恐れがあります。

手順 21 — クリックホイール



- クリックホイールの周囲を強く押して、外装ケースに固定されている粘着剤から剥がします。
 - ① それなりの力が必要です。ゆっくり作業してください。
 - ① Nanoの内側でクリックホイールと接着剤を分離させるために、外側からエッジの効いた工具で押し付けながら分離させるとよいでしょう。
 - Nanoの内部からクリックホイールを取り外します。
- ⚠ クリックホイールを支えている金属板を滑らせると、フラットケーブルが切れてしまうので注意してください。クリックホイールに対して垂直に力を加えてください。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。